

2024年度多摩学童野球大会申し合わせ

1. 本年度の大会

本年度も春/秋2回の大会は実施せず、年間を通しての大会とする。

2. 参加チーム

37チーム（西東京市14、東久留米4、武蔵野市9、三鷹市8、東村山市2）

3. 大会規定及び申し合わせ事項

- (1) 大会試合球は公認J号球とし、各チーム2個メンバー表と共に審判に提出する。
- (2) 試合開始30分前にグラウンドに集合。試合開始に遅れたチームは不戦敗とする場合があります。試合開始15分前にメンバー表2部提出する。（ベンチ入りメンバー20名以内）
- (3) 番号の若いチームは1塁側で攻守はジャンケンで決定。
- (4) 投手一人の投球数は70球までとする。試合中に70球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
(球数の数え方は試合前に審判及び両チームと相談して決める)
- (5) 投手がいったん他の守備についてた場合、1回に限り、投手に戻ることができる。
- (6) DH制は本大会では採用しない。
- (7) 試合は6イニングとし、1時間30分を過ぎたら新しいイニングに入らない。残り時間が10分以内になった場合、審判はこの回で最終回と宣告することができる。コールドは4回10点差、5回7点差とする。降雨時のコールドは4回終了時点で試合成立とする。
- (8) 6回、終了時点で同点の場合は特別延長戦を行う。延長戦は継続打者とし、前回の最終打者を1塁走者として、無死1塁・2塁の状態で行う。勝敗が決しない場合は9人による抽選で勝敗を決める。
- (9) 各チームのシートノックは5分間以内とする。但し、時間の都合で省略する場合がある。
- (10) 雨天の場合の連絡先はグラウンド提供チームの責任者又は各支部の連絡責任者とする。
- (11) グラウンド内は定められた場所以外での喫煙を慎むなどマナーを大切にすること。特に父母の方に徹底をお願いします。
- (12) 勝ち上がったチームは指定された日の調整会議に出席する。チーム事情のわかる人が出席のこと。
- (13) 審判方法 4人制（又は3人制）球審は抽選番号の若いチーム

< 4試合の場合 >

第1試合の審判……⇒ 第2試合の両チーム
 第2試合の審判……⇒ 第1試合の両チーム
 第3試合の審判……⇒ 第4試合の両チーム
 第4試合の審判……⇒ 第3試合の両チーム

< 3試合の場合 >

第1試合の審判……⇒ 第3試合の両チーム
 第2試合の審判……⇒ 第1試合の両チーム
 第3試合の審判……⇒ 第2試合の両チーム

4. 試合の進め方

- (1) 対戦チームと連絡を取りあり、試合を進める。5月中に1回戦を終了させて下さい。
- (2) 試合の日程が決まったら、日時、場所等をお知らせ下さい。また、試合の結果は、勝利チームがお知らせ下さい。

連絡先: 桑田 (090-6921-7725)、小川 (090-2905-2347)

< 西東京市軟式野球連盟少年部ホームページ >

<http://nbb.blue.coocan.jp>

